

資料2-1

高齢者に係るパンフレット 等の再編成について

高齢者支援課

主な内容

- ・みんなでささえる介護保険，高齢者いきいきガイドなどで高齢者向けの情報を発信している。
- ・情報は豊富に掲載されているが，高齢者が知りたい情報を的確に届けられているか，課題がある。
- ・パンフレットの利用者像を絞り，情報を取捨選択してパンフレットを作成することで，必要な情報を的確に届ける。
- ・そのことで，生活を豊かにする活動や，適切なサービスの利用につなげたい。

1. 現在の冊子の内容

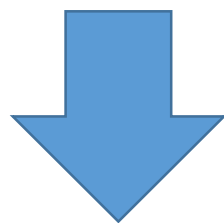
高齢者いきいきガイド	<p>【内容】 柏市の高齢者向けの事業（介護保険の情報も含む）や相談先を掲載したものの</p> <p>【配布方法】</p> <ul style="list-style-type: none">・65歳到達者への介護保険被保険者証送付時に同封・高齢者支援課を中心に，老人福祉センター，近隣センター，地域包括支援センター等で配布
高齢者いきいきガイド概要版	<p>【内容】 高齢者いきいきガイドの一部を抜粋し，高齢者声かけ訪問用資料として作成したもの</p> <p>【配布方法】 民生委員児童委員により，75歳以上の高齢者がいる世帯への声かけ訪問時に配布</p>
みんなでさええる介護保険	<p>【内容】 柏市の介護保険制度を紹介するもの</p> <p>【配布方法】</p> <ul style="list-style-type: none">・65歳到達者への介護保険被保険者証送付時に同封・高齢者支援課を中心に，地域包括支援センター，近隣センター等で配布

2. 現在の冊子の課題点

高齢者いきいきガイド	<ul style="list-style-type: none">• 幅広い高齢者向けの事業を掲載 →内容にまとまりがなく，欲しい情報の発見がしづらい
高齢者いきいきガイド 概要版	<ul style="list-style-type: none">• 65歳以上の高齢者を対象とした高齢者いきいきガイドを抜粋して掲載 →声かけ訪問の対象である，75歳以上の高齢者のニーズとずれがあることが考えられる
みんなでささえる介護保険	<ul style="list-style-type: none">• 介護保険制度について詳細な情報を掲載 →ケアマネジャーを始めとする専門職のかたは使いやすい 初めて介護保険を利用されるかたは情報量が多すぎて理解しづらい

3. 再編成の方向性

パンフレットの利用者像を整理し、各利用者に必要な情報を取捨選択することで、情報の分かりやすさ・届きやすさを高める。



利用者が必要な情報を得ることで、生活を豊かにする活動や、適切なサービスを選択する後押しにつなげたい。

4. 再編成の内容

※再編成後のタイトルは全て仮称

高齢者いきいきガイド



(1) 元気シニアのための健康長寿
ガイドブック

高齢者いきいきガイド
概要版

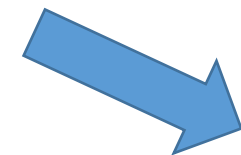


(2) 高齢者声かけ訪問用冊子

みんなでささえる介護保険



(3) かしわ介護福祉ガイドブック



(4) 介護保険利用ガイド

(1) 元気シニアのための健康長寿ガイドブック

【想定利用者像】

定年退職後～フレイル状態の高齢者

【ねらい】

介護を必要としない高齢者に向けた情報に特化することで、健康づくりや社会参加などのフレイル予防活動につなげる

【内容】

コンセプトは「読んで楽しくて 役に立つ」

運動や社会参加、健康などの情報を、科学的なメリットとともに掲載

【配布方法】

- 65歳到達者への介護保険被保険者証送付時に同封
- 高齢者支援課を中心に、老人福祉センター、近隣センター、地域包括支援センター等で配布

元気シニアのための健康長寿ガイドブック イメージ1

目次

でかけたい

項目

- ・ふれあいサロン、コミュニティカフェ
- ・介護予防センター
- ・老人福祉センター など

働きたい

- ・ハローワーク
- ・柏市シルバー人材センター
- ・かじさぽ など

ボランティアを
したい

- ・ボランティアセンター
- ・かしわオレンジフレンズ
- ・介護支援サポーター など

運動したい

- ・らんらんかしわ
- ・ロコモ予防体操
- ・屋内プール など

元気シニアのための健康長寿ガイドブック
イメージ2

目次

項目

学びたい

目的ごとに

健康でいたい

相談したい

お助けサービス

- ・千葉県生涯現役大学校
- ・公民館講座
- ・かしわ元気塾 など

事業を掲載することで

- ・特定健康診査
- ・高齢者インフルエンザ予防接種 など

- ・地域包括支援センター
- ・民生委員児童委員活動

情報が探しやすい！

- ・さわやかサービス
- ・たすけあいサービス
- ・乗り合いジャンボタクシー など

でかけたい

元気シニアのための健康長寿ガイドブック イメージ3

◆サロン参加で認知症リスクが3割減少！

介護予防を目的としたサロンへ年に4回以上参加されると、認知症の発症リスクを0.7倍低下させることがわかりました。

柏市には様々な地域のサロンが開催されています。ぜひ参加しませんか？

ふれあいサロン、コミュニティカフェ

地域に住む誰もが自由に参加可能、いつ来てもいつ帰っても大丈夫な「地域の居場所」です！

特に、週1回以上開催しているサロンやコミュニティカフェは「通いの場」と呼ばれています。

各団体ごとにフレイル予防講座や体操、囲碁・将棋など様々なイベントを開催していますので、お気軽にお立ち寄りください。



地域	名称	活動場所	お問い合わせ先	開催曜日、時間
西原	ふれあいの場 きらりん	西原2-9-1	04-7155-2161	毎週木曜日 10~16時
田中	コミュニティカフェひふみ	柏の葉1丁目集会所	04-7132-5621	毎週金曜日 13~16時

でかけたい

元気シニアのための健康長寿ガイドブック
イメージ3

目的ごとに

◆サロン参加で認知症リスクが、介護予防を目的としたサロンへ、年に4回以上参加されると認知症の発症リスクが0.7倍低下させることがわかりました。柏市には様々な地域のサロンが開催

科学的メリットを添えて

ふれあいサロン、コミュニティカフェ

地域に住む誰もが自由に参加可能、「居場所」です！特に、週1回以上開催しているサロンと呼ばれています。各団体ごとにフレイル予防講座や体操、囲碁・将棋など様々なイベントを開催していますので

事業を掲載することで

地域「居場所」



行動につながりやすくする！

地域				開催曜日, 時間
西原	ふれあ	西原2-9-1	04-7155-21	10~16時
田中	コミュニティカフェひふみ	柏の葉1丁目集会所	04-7132-5621	毎週金曜日 13~16時

(2) 高齢者声かけ訪問用冊子

【想定利用者像】

75歳以上の高齢者がいる世帯

【ねらい】

元気シニアのための健康長寿ガイドブックから、75歳以上の高齢者の利用が想定される事業・サービスを抜粋し、声かけ訪問の対象者に役に立つ情報を届ける

【内容】

各種相談窓口やフレイル予防、介護保険情報など、生活に不安を持ち始めたかたに向けた情報

【配布方法】

民生委員児童委員による声かけ訪問時に配布

目次

項目

高齢者声かけ訪問用冊子 イメージ1

総合相談

- ・ 地域包括支援センター

各種相談窓口

- ・ 市民相談
- ・ 消費生活相談
- ・ 民生委員児童委員活動
- ・ 健康相談
- ・ 栄養相談
- ・ 歯科相談室
- ・ あいねっと
- ・ 老いじたく相談室

健康づくり・ フレイル予防

- ・ 介護支援サポーター
- ・ ふれあいサロンとコミュニティカフェ
- ・ ロコモフィットかしわ
- ・ 介護予防センター
- ・ フレイルチェック

目次

項目

高齢者声かけ訪問用冊子 イメージ2

生きがいづくり

- ・老人福祉センター
- ・シニアクラブ

お助けサービスや

お助けサービス

- ・たすけあいサービス
- ・さわやかサービス
- ・緊急通報システム
- ・カシワニクル
- ・乗り合いジャンボタクシー
- ・成年後見制度
- ・福祉サービス利用援助事業

介護保険制度など

介護保険制度

- ・介護サービス利用までの流れ

声かけ訪問の対象者の役に立つ情報！

(3) かしわ介護福祉ガイドブック

【想定利用者像】

ケアマネジャーや地域包括支援センターの職員など、介護サービスの専門職

【ねらい】

現在のみんなでささえる介護保険は、介護保険制度外のサービスが掲載されておらず、別媒体で探す必要がある。介護保険制度と高齢者福祉情報を統合し、一冊で完結できる内容にする。

【内容】

従来のみんなでささえる介護保険の情報を軸に、要支援・要介護認定者が使える介護保険外のサービス等を掲載する。

【配布方法】

柏市のホームページにてデータを公開

高齢者支援課窓口にて、希望者へ製本した冊子を配布

(4) 介護保険利用ガイド

【想定利用者像】

フレイル状態～要支援，要介護高齢者と家族

【ねらい】

必要な情報を絞り，介護保険サービスの利用を検討されるかたが
介護保険の全体像を把握できる内容にする

【内容】

冊子案は資料2-2参照

【配布方法】

- 65歳到達者への介護保険被保険者証送付時に同封
- 高齢者支援課を中心に，地域包括支援センター，近隣センター等で配布

5. 今後の展開

元気シニアのための健康長寿ガイドブックを，フレイル予防につながるパンフレットとなるように充実させていく。

- 2次元バーコードを利用することで，スマートフォンなどから，地域資源を掲載したマップなど，地域別の情報につなげる
- パンフレットと，ページ数の制限がないウェブ媒体をリンクさせ，新鮮で幅の広い情報を伝える
- 行政に止まらず，民間事業を含めた幅広い情報の提供を目指す



二次元バーコードの例